

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

事業所: ONE-すてっぷ

2022年度実施

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			基準よりも広いスペースを確保しているが、利用人数が多い場合、狭く感じることもある。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			基準以上の人員を配置しているが、体調不良等での休みが入ると、少ないと感じることはある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	2階に上がるためには階段を使うしかない。手すり設置や床のクッションシート貼付等の配慮はある。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			法人全体で人事考課制度を導入している。個々での目標設定・振り返りを行う→上司との面談という流れで、個々に意識できる環境を作り、スキルアップに繋げている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			毎年、保護者アンケートを実施。意見や要望等お聞きし、今後の改善に繋げていく。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			法人ホームページにて公表。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在は行っていないが、法人内の他の事業所では導入して評価を受けた。今後順次第三者評価が入ってくる予定である。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			コロナ禍のため、オンライン研修が主となっている。また、法人として自主研修制度を設けている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			契約時に保護者にフェイスシートの記入をしてもらったこと、状況等の聞き取りを行いニーズや課題の把握に努めることで、支援計画に反映させている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			強度行動障害のアセスメントツールを使用し、特性・環境の把握を行い、職員の対応の統一を図っている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			担当職員が活動週案を立て、職員全員で確認し、実行している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			複数の職員が交代で活動案を立てることで、固定化しないように配慮している。新しいものを取り入れながら、内容を工夫して行っている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日、長期休暇とも様々な活動を行えるように、活動案を作成している。

関係機関や保護者との連携	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		基本的にはグループ活動ではあるが、子どもの状況によって、個別での対応も行っている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		毎日受け入れ準備・伝達・打ち合わせを、職員全員で行っている。活動については、目標設定等もっと細かく打ち合わせをする必要はある。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		活動記録や特記事項を記入し、気付きや次回への向けての確認事項等を共有するようにしている。話し合う時間はもっと作っていく必要がある。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		利用者個々の活動内容を記録し、モニタリング・個別支援計画に活用している。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		6カ月ごとにモニタリングを行い、個別支援計画の見直しをしている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○		個別支援計画に基づき、日常生活動作や自立生活のための活動及び余暇活動を提供している。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		会議が開かれる場合は、児童発達支援管理責任者または管理者が参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		年度初めに学校を訪問して必要な情報共有を行っている。下校時間については保護者または担任の先生と連絡をとり、確認している。不登校児の対応についても、連携を取っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	現在は対象児童がいない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		同一法人にある児童発達支援事業所との間では情報共有を行っている。日中一時支援利用児が、小学校進学時に併設の放課後デイを利用する流れが多く、情報は共有
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		必要に応じて、情報提供を行っている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		専門機関との連携は行っていないが、児童発達支援センターからは研修会案内や障害児相談支援の利用計画について連絡が入る。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	意図的な交流は行っていないが、公園遊びなどの活動で一緒に遊ぶことはある。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		総合支援部会の発達支援部会に参加。
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		迎えにこられた時や送迎時に短時間ではあるが状況を伝えるようにしている。課題や心配事などがあれば、個別に話をする時間を持つ等して、相談に応じたり、共通認識を持つようにしたりしている。	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	ペアレントトレーニングは行っていないが、課題や心配事があれば個別に話をする時間を持ち、家庭での対応方法について伝えることはある。	

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			十分とは言えないが、送迎時を中心にできるだけ話す時間を作っている。必要に応じて、個別に話をする時間を設けることもある。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	保護者会は開催していない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情解決体制を整備し、重要事項説明書に記載し、契約時に説明している。苦情があった場合には適切に対応していく。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			事業所の通信を年5回、法人の広報紙を年数回発行している。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報の管理には十分注意している。写真や名前の公開については、『個人情報の取り扱いについての同意書』を交わし、その内容に基づいて配慮している。
非常時等の対応	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			スケジュール提示や視覚支援を取り入れ、短い言葉で簡潔に伝える等、肯定的で分かりやすい声掛けや指示を心掛けている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			事業所独自では行っていないが、法人全体では地域の方に参加していただくイベントを行っている。※コロナ禍のため、中止が続いている。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			新型コロナウイルス感染症については、どういった場合に閉所するか、利用をお休みしていただくか等、法人内(特に通所部門)共通のマニュアルを作成し、対応。保護者へはその都度丁寧に連絡を入れている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年に2回退避訓練(火災・津波)を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			法人内で研修機会を設けている。また部署内会議においても、話をする時間を設けている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			重要事項説明書に身体拘束を行う場合について記し、説明している。基本的に身体拘束は行わないが、不安定時に落ち着くために別室で過ごすことはある。その場合の対応の仕方については職員間で共有し、タイムアウト対応した場合は記録に残している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			保護者を通じて、医師の指示については把握し対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ひやりはっと事例報告書を作成し、対応や改善策について検討している。会議等で再度確認し、職員間で共有できるようにしている。またファイリングし、いつでも確認できるようにしている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	合計	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	23	2	0	6	31	・トランポリンやボルダリングがあり、雨天でも体を動かすことができる。 ・活動中の室内の様子を見ていないので、よく分からない。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	22	2	0	7	31	・専門性については、職員の方全ての経歴は知らないため、分からない。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	15	11	0	5	31	・子どもから聞いたことがないので、分からない。 ・気にしたことがない。
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	28	2	0	1	31	・若干マンネリが見られる。 ・年齢も高くなってきているため、レベルアップしてほしい。
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	24	3	0	4	31	・水遊びがないのが残念。コロナが落ち着けば再開してほしい。 ・日祝日、また早朝も受け入れてくれるので、仕事の時とても助かる。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	5	7	18	31	・不定期に利用しているため、タイミングにより、知らないことが多い。
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	27	2	2	0	31	
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていくか	21	5	3	2	31	・職員によって違いがあるので、理解されている方もいるし、そうでない方もいるように思う。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	11	4	3	31	・職員によって違いがあるので、理解されている方もいるし、そうでない方もいるように思う。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0	7	12	12	31	
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	24	0	2	5	31	・トラブルがあったことがないので、分からない。 ・メール等で、こまめにいろんな情報伝達や対応をしてくれるので助かる。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	27	1	2	1	31	・メール等で、こまめにいろんな情報伝達や対応をしてくれるので助かる。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	27	2	2	0	31	
	14	個人情報に十分注意しているか	26	1	1	3	31	・他の人に見られる場所に、名前を貼らないでほしい。
非常時 等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	20	4	2	5	31	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	3	2	16	31	・知らない。
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	29	2	0	0	31	・とても楽しみにしている。
	18	事業所の支援に満足しているか	29	2	0	0	31	